

## strace

<http://d.hatena.ne.jp/jitsu102/20111231/1325322559>

実行コマンドをトレースする

```
strace ls
```

実行中のプロセスをトレースする

```
strace -p 2097
```

特定のシステムコールのみをトレースする

```
strace -e open ls  
strace -e trace=open,read ls
```

トレース結果をファイルに出力する

```
strace -o strace-output.txt ls
```

p プロセスと一緒に使うと、ファイルに出力しながら実行中のプロセスをトレースすることができます。

```
strace -p 2097 -o strace-output.txt  
tail -f strace-output.txt
```

トレース結果にタイムスタンプを出力する

```
strace -t ls
```

システムコールが処理にかかった時間を出力

```
strace -r ls
```

トレース結果の統計情報 ( サマリー ) を出力する

c オプションで統計情報が出力されます。

```
strace -c ls
```

## lsof

<http://www.atmarkit.co.jp/flinux/rensai/linuxtips/679uselsof.html>

特定のプロセスがオープンしているファイルを調べるには、-c オプションでプロセス名を指定して lsof コマンドを実行する。

例えば、ssh がオープンしているファイルを調べるときは、以下のようにする。

```
# lsof -c ssh  
COMMAND PID USER FD TYPE DEVICE SIZE NODE NAME  
sshd 2436 root cwd DIR 3,2 4096 2 /  
sshd 2436 root rtd DIR 3,2 4096 2 /  
sshd 2436 root txt REG 3,2 274692 1343255 /usr/sbin/sshd  
(省略)
```